

HEART of GOLD 百年の孤独

TOPICS

進化し続ける パフォーマンス集団 パパ・タラフマラ

Pappa TARAHUMARA 滞在制作公演

「HEART of GOLD -百年の孤独」

人生が奏でる美しくも切ないワルツの響き
ウエストサイドワルツ

「シリーズ映画史を読み解く#4」映画上映+レクチャー

「アンドレイ・タルコフ斯基監督作品+都市と映像」特集

向井山朋子ピアノ・コンサート sonic tapestry II

YCAM 3月公演+ワークショップ Line up

YCAM'S EVENTS REPORT 2005

EVENT / MUSIC / PLAY / ART / MOVIE / OTHER

山口情報芸術センター
コミュニティシネマ山口



進化し続ける パフォーマンス集団 パパ・タラフマラ

ガルシア・マルケスの小説「百年の孤独」が、日本を代表するパフォーマンスカンパニー、パパ・タラフマラにより一大スペクタクル劇として登場。ブラジル、アメリカ、香港のアーティストを迎え、山口情報芸術センターで約一ヶ月間の滞在制作を経て、この冬、山口にて世界初公開される。舞踊、演劇、オペラ、アート…、あらゆるジャンルの境界だけでなく、時間的地理的な境界を飛び越え、常に新たな進化を求めて作品を作り続けるパパ・タラフマラ。その独特的な世界は多くの人を惹きつけ、とりこにしてきた。今回はそんな彼らの作品にどつぶりはまつた一人、小説「永遠の仔」で知られる作家・天童荒太さんに、パパ・タラフマラの魅力を綴っていただきました。

幸福の共有

—パパ・タラフマラ公演に寄せて—

天童荒太 *Tendo Arata*

価値観を拓げる幸福

山口へ飛んで行きたい。パパ・タラフマラが、山口に滞在して作品を創造し、その地で世界に先駆けて発表すると聞いたからだ。

人にとっての幸福は、様々な考え方がある。多くの人と心を通わせ、互いにつながりを感じ合って生きること。他人の痛みに注意深くなり、離れた人々の悲しみにも心を添わせて生きられる自分に成長すること…。そして、小さな島国の、さらに小さな町や村で育てた価値観を、いろいろな体験で拓げたり、ひっくり返したりして、内面の景色を豊かなものにしてゆくことも、幸せのひとつだと思う。パパ・タラフマラの舞台を観ると、自分のこわばりかけた価値観を、拓げられ、ゆるめられ、もっと伸びることを教えてもらえる。

混沌から立ちのぼる美

たとえば、今年発表された「三人姉妹」は、人間の愚



PHOTO: コイケヒロシ

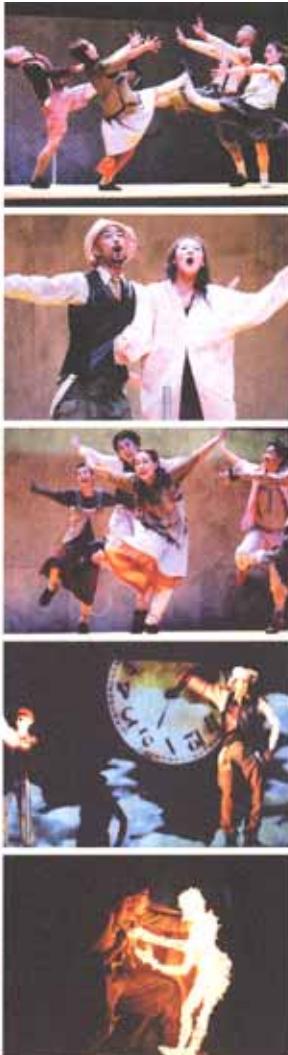


PHOTO: 鈴木一郎

TOPICS

好評
発売中!

Pappa TARAHUMARA滞在制作公演 「HEART of GOLD-百年の孤独」

2005年12月2日(金) 19:00開演

3日(土) 14:00開演 ※各30分前開場

会場:山口情報芸術センター スタジオA

[チケット情報] 好評発売中

[料金] 全席指定(税込)

一般 ¥3,000 工二会員/学生/特別割引 ¥2,000

工二会員学生 ¥1,500

[ローソンチケット] Lコード 67656

[作・演出・構成] 小池博史

[出演] 小川摩利子、松島誠、白井さち子ほか

※西田とも公演終了後、演出家等によるアフタートークを行います。

関連映画上映

「さらば箱舟—百年の孤独—」(P15参照)

[監督] 寺山修司

かさ、いとおしさ、環境に左右される人の怖さと滑稽さ、けれど根っこに持っている性の躍動、生命力の力強さを、優美かつ激しい踊りと、遊び抜かれた言葉と音楽、想像力を刺激する空間表現とで、伝えてくれた。観終わって、日常の暮しに戻る帰り道、高揚する想いのなか、風景までが違って見えた。

知らない方に、じゃあパパ・タラフマラって何と尋ねられたら、ダンスと言い、演劇的と言い、練られた言葉が飛び交う詩だと言い、音楽の芸術性が高く、美術や衣裳も鮮やかな色彩と卓越した造形力で楽しませてくれ、声楽もあり、笑いもあり、人間にとって大切な性が描かれ、なおかつ上品、なおかつ猥雑、この世界と、そのなかで懸命に生きる人々の姿まで、確かな目でとらえられている…と伝えたい。何もかもが入っていて、それが美しさに昇華されている。だから、こちらの価値観の幅も伸びてゆく。

の日そのときに観るしかない。

かつて寺山修司という天才がやはり「百年の孤独」を題材に東京の外れで舞台を上演し、当時学生だったわたしは、なけなしの金をはたいて、雨のそば降る寒い埠頭へ観にいった。絢爛豪華な人間博覧会のごとき豊穣なる空間表現は、こちらの幼い価値観を碎いてくれる夢か幻のごとき舞台だったが、それを観ることのできた幸福な人間の数は限られ、そして二度と観ることはかなわない…。

幸福を得るには、時間と場所と心身の状態がタイミングよく合うという奇跡が、ときに必要ではある。だから12月、会場に来られるチャンスがあるなら、どうか逃されないようにと思う。せっかくの幸福を、できれば多くの人と共有したいため、親友の背中を押すような想いで、勧めたい。ああ、山口へ飛んで行きたい。

瞬間に立ち会う奇跡

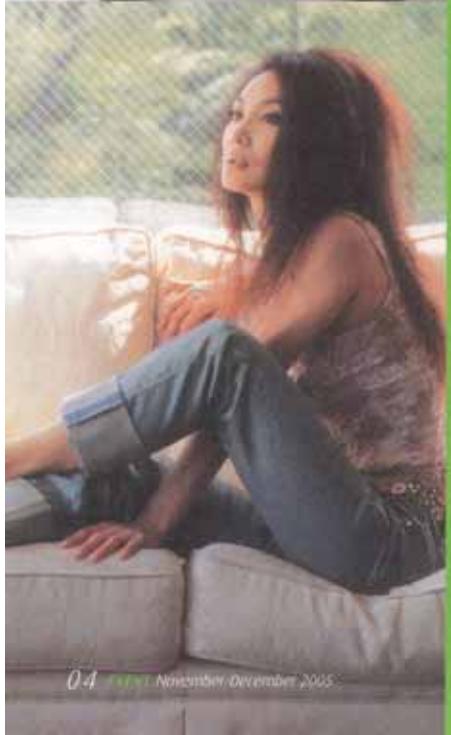
今回は、ガルシア・マルケスの小説「百年の孤独」を題材に表現されるという。紙に書かれた文字が、空間に起こされ、どんな世界が目の前で展開されていくのか、歓びの期待に緊張さえする。テレビや映画は、ビデオやDVDでも見え、本もいつでも読めるが、舞台だけはそ



PROFILE

天童荒太 Tendo Arata

1960年愛媛県生まれ。大学卒業後、執筆活動を始め、86年に『白の家族』で野性時代新人文学賞を受賞。映画原作、脚本等を手がけたのも、93年に『孤独の歌聲』で日本推理サスペンス大賞優秀作、96年に『家族狩り』で山本周五郎賞。2000年にはベストセラーとなった『永遠の仔』で日本推理作家協会賞を受賞した。04年、文庫『家族狩り』5部作を発表。



人生が奏でる美しくも切ないワルツの響き

好評
発売中!

ウエストサイドワルツ

2005年11月28日(月)
18:30開場／19:00開演
会場：山口市民会館 大ホール



PHOTO: 山口市一郎

「黄昏」の原作でも知られるアメリカの人気劇作家、アーネスト・トンプソンが、都会に生きる人間の愛と孤独を詩情豊かに描き出した秀作「ウエストサイドワルツ」。04年の初演が好評を博し、劇評でも絶賛された本作品が山口に！ 辛辣さとユーモアをあわせもつヒロイン、マーガレット役に若尾文子、おせっかいやきのヴァイオリニスト、カラ役に寿ひづる、女優志願で離婚経験のあるロビン役に浅野温子、そして彼女たちを優しく見守る男性陣に、石田圭祐、戸井勝海を迎え、豪華キャストでお届けします。

物語の舞台はニューヨーク・ウェストサイドのアパート、マーガレットの部屋。元ピアノ教師の彼女の部屋に頻繁に訪れる50歳代で独身のカラ・ヴァーナム。未亡人で一人暮らしのマーガレットは、ヴァイオリニストであるカラとの演奏やおしゃべりをいつも楽しみにしていた。そんなある日、マーガレットが出した同居人募集で若い女性ロビン・バードが現れる。女優志願のロビンは離婚して、人生を達観した感じの女性。こうして世代の違う3人の女性が、いつしかアパートの一室に集まり、時にぶつかり合い、時にいたわりあいながら互いの人生を語っていく。

ウットに富んだ会話と、移りゆく季節に折り込まれた名曲の数々、そして3女優の見事な演技をどうぞお楽しみください。

[チケット情報] 好評発売中

[料金] 全席指定(税込)

S席 一般 ¥6,000 エニー会員 ¥5,000

A席 一般 ¥4,000 エニー会員 ¥3,500

[ローソンチケット] コード 67798

[作] アーネスト・トンプソン

[翻訳] 芹沢みどり

[演出] 高瀬久男

[音楽] 桜本 審

[出演] 若尾文子、浅野温子、寿ひづる、石田圭祐、戸井勝海

EVENT



劇団東京ヴォードヴィルショー第60回公演 竜馬の妻とその夫と愛人

2006年2月21日(火)
18:30開場／19:00開演
会場:山口市民会館 大ホール

明治12年、坂本竜馬の13回忌を翌年に控えた11月のある日、竜馬の元妻・お竜のもとに、その再婚相手と不倫相手、さらに元海援隊士で海軍少佐の男が、まるで竜馬がしくんだ運命かのように、偶然顔をそろえる。亡き竜馬をめぐる人々が繰り広げる、おかしくも切ないピューマンコメディー。

三谷幸喜は、今回の再演にあたって脚本をリメイク。よれいっそう完成された舞台となって、皆様の前に登場します。「登場人物の背負う人生の重みと、彼らの生活と会話、そしてそれを演じる俳優だけで、2時間弱を観せ切ってしまうタイプの作品」という三谷の言葉どおり、佐藤B作、あめくみちこたち4人の磨きがかった演技にご注目を!

[チケット情報] エニー会員先行予約 12月4日(日)～
一般先行予約* 12月10日(土)～
プレイガイド発売 12月18日(日)～

[料金] 全席指定(税込)
一般 ¥6,000 エニー会員 ¥5,700

[作] 三谷幸喜
[演出] 山田和也

[出演] 佐藤B作、佐渡 稔、あめくみちこ、瀬戸剛一郎



三人の男と一人の女。
皆、竜馬に憧れて生きてきた人達。
しかし今、竜馬はいない。
そしてこの三人の男達、皆、
この一人の女に恋心を抱いている。
しかしこの女、三人誰でも好きな様で、
誰も好きでない様だ…。
この芝居は、この世に生を受けたら
誰もが感じる切ない人間喜劇です。

—— 佐藤B作



スターダスト・レビュー

2006年3月23日(木)
18:00開場／18:30開演
会場:山口市民会館 大ホール

25年間の集大成がここに。
スタレビが贈る珠玉のステージ

81年のデビュー以来、日本全国で根強い人気を誇るロックバンド、スターダスト・レビュー。05年は結成25周年を記念し、名曲「木蘭の涙」をアコースティック・バージョンで収録したマキシ・シングルを発表。今夏は各地のイベントへの出演のみならず、ワンマンライブツアーを開催するなど精力的な活動で全国各地を駆け巡っています。そんな彼らが来年3月、ついに山口に登場!

一度体験した人は、必ずリピーターになるとまでいわれる彼らのライブ&パフォーマンス。パワー溢れる演奏と軽快なトークで多くのファンを魅了し続けています。そんなスタレビのステージにあなたも酔いしれてみませんか?



[チケット情報] エニー会員先行予約 12月5日(月)～
一般先行予約* 12月10日(土)～
プレイガイド発売 12月17日(土)～
[料金] 全席指定(税込)
一般 ¥6,500 エニー会員 ¥6,200

■劇団東京ヴォードヴィルショー「竜馬の妻とその夫と愛人」と「スターダスト・レビュー」の一般先行予約受付はラグタイムのみとなります。
■ラグタイム TEL.083-925-6843(日祝を除く11:00～18:00)



11月は、ニナ・フィッシャー＆マロアン・エル・サニ新作インスタレーション展「Radio Solaris/-273,15°C=0 Kelvin」の関連イベントとして、ロシア生まれの映像詩人、アンドレイ・タルコフスキーブラジル作品および都市と映像をテーマとした計12作品を特集上映します。

11月12日(土)
14:00～15:50



「動くな、死ね、甦れ！」

監督：ヴィターリー・カネフスキイ
1989年／モノクロ／105分

映画学校在学中に無実の罪で逮捕され8年間を刑務所で過ごし、53歳で撮ったカネフスキイ監督のデビュー作。カンヌのカメラ・ドール（最優秀新人監督賞）受賞。

16:20～18:20

「殺し屋」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ ほか
1958年／モノクロ／20分

死後再発見された全ロシア国立映画大学での習作。若きタルコフスキーブラジル本人も出演。

11月13日(日)
14:00～15:50



「僕の村は戦場だった」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ

1962年／モノクロ／94分

第2次大戦で祖国のために戦った少年バルチザンの悲劇。長篇第一作目で映像の新たなスタイルを確立。ヴェネチア国際映画祭グランプリ受賞。

11月19日(土)
18:00～19:50



「惑星ソラリス」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ

1972年／カラー／165分

レムのSF小説を映画化した不朽の名作。深層意識を物質化する未知の天体ソラリス上空の宇宙船が舞台。記憶とノスタルジーが次第に現実を侵食していく、人間とは何かが問いかげられる。

関連イベント

レクチャー「タルコフスキーベfore・after」

2005年11月27日(日) 18:10～19:40

[講師] 堀家敬嗣(山口大学教育学部助教授) [料金] 無料

ニナ・フィッシャー & マロアン・エル・サニ新作展
「Radio Solaris/-273,15°C=0 Kelvin」関連イベント
「シリーズ 映画史を読み解く #4」映画上映+レクチャー

「アンドレイ・タルコフスキイ 監督作品+都市と映像」特集

2005年11月12日(土)～27日(日) 土・日のみ
会場：山口情報芸術センター スタジオC

[料金] ¥500(各回入替制/先着100名)

*11/27のレクチャーは入場無料

PROFILE

アンドレイ・タルコフスキイ Andrei Tarkovsky

1932年モスクワ生まれ。学生時代に絵画や音楽を学ぶが、国立映画大学に進む。長篇第1作よりソビエト映画の希望の星となる。20世紀に人類が抱え込んだ様々な問題と対峙する作品の数々を生み出す。いずれも火や水などの四大元素を重視する詩的映像からなりたっており、人間の根源的な存在に迫る数少ない芸術家として、世界の注目を浴びる。86年亡命先のパリで死亡。

11月20日(日) 14:00～15:10

「ゴダールの新ドイツ零年」

監督：ジャン=リュック・ゴダール

1991年／カラー／62分

ドイツ統一前後を時代背景に、ゴダール流のロッセリーニ「ドイツ零年」の舞台ベルリンへのオマージュ。そしてドイツ映画の再解釈が大胆に行われる。「アルファビル」の探偵レミー・コレクションが再び登場する。

15:40～18:25

「ストーカー」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ

1979年／カラー／163分

どんな願望もかなえられるというノーマンズランド=ゾーンに足を踏み入れる案内人と2人の来訪者。内部に入れば入るほど迷路は深まっていく。長いじによる回帰、神秘的到来と非知といったモチーフがさらに重要性を増し、独自の世界を確立した作品。

11月26日(土)

14:00～16:20

「日陽はしづかに発酵し…」

監督：アンドレイ・ソクーロフ

1988年／カラー／138分

中央アジアトルクメニスタンを舞台に複雑なロシア現代史が詩的に構成される。タルコフスキイの後継者ともいわれるソクーロフの金字塔的な作品。独自の世界観、終末觀がすべてに漂っている。冒頭のシーンは衝撃的である。

17:00～19:10

「ノスタルジア」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ

1983年／カラー／126分

ソビエトから亡命したタルコフスキイの最初の作品。死を間近に迎えた異邦人が、再び戻ることのない故郷の大地を想起しつつ、その鄉愁を超えていく姿を詩的に描く大作。父アニセイ・タルコフスキイの存在が主人公に被せられ、映画自体は母に捧げられている。

11月27日(日)

13:00～15:00



「DEMONLOVER」

監督：オリヴィエ・アサイヤス

2002年／カラー／120分／R-18

陰謀と欲望が渾巣く企業社会を舞台に、すでに都市と身体はネットワーク上に進出している。交錯するヴァーチャル・リアリティの世界を斬新な映像で描く。音楽はソニック・ユース。

15:30～18:00

「サクリファイス」

監督：アンドレイ・タルコフスキイ

1986年／カラー／149分

他者のために自らの命を犠牲にする人物を描く。壁崩壊以前、核抑止均衡時代の「黙示録」的作品。タルコフスキイは癌に冒され余命幾ばくもないことを自覚して本作を完成。まさに白鳥の歌となった遺作。

EVENT

ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・サニ／新作展

「Radio Solaris / -273,15°C = 0 Kelvin」

開催中～2005年11月27日(日) 10:00～20:00(入場は19:30まで) 入場無料
会場:山口情報芸術センター スタジオB



ベルリンを中心に世界的に活躍する新しい世代のアーティスト、ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・サニ。現在、彼らによる新作展示を山口情報芸術センターにて開催しています。20世紀のヨーロッパの歴史／文化変動の中心地であり、またアーティスト自身が居住するリアルな場所でもある〈ベルリン〉を題材に、「都市一建築」を記憶のメディアとして注目したインスタレーション作

品を発表。

ベルリンに残る旧東ドイツ(ドイツ民主共和国)時代に建設された〈ラジオステーション〉をオールロケーション撮影し、現在は廃墟となりながらも、いまだ市内に残るこの建築物を、きわめてエレガントなワンシーンワンショットの移動撮影で捉えています。さらに派生するイリュージョンや映画「惑星ソラリス」(タルコフスキ監督作品)とラジオステーションをオーバーラップさせ、今回は「惑星ソラリス」に登場する1972年時点の東京の首都高速を、同形同寸で現在の視点から撮影した最新映像を追加するなど、さまざまな記憶の引用を組み合わせた、独創的なメディアインスタレーションとなっています。

carsten nicolai／カールス滕・ニコライ
新作サウンドインスタレーション

「syn chron シン・クロン」

2005年12月17日(土)～2006年2月19日(土)
12:00～20:00 入場無料 ※年末年始(12/27～1/3)を除く
会場:山口情報芸術センター スタジオA

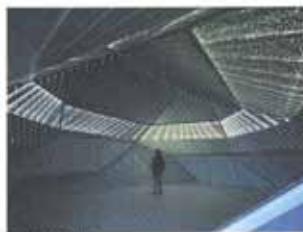


PHOTO:Uwe Walter
ベルリンで2月に発表されたばかりの新作インスタレーションが山口YCAMに登場。ベルリン新国立ギャラリーとの共同提携オリジナル企画。坂本龍一とのコラボレーションワールドツアーアー“insen”をスタートさせたばかりのサウンドアーティスト、カールス滕・ニコライが、畢生の大作といえるサウンドスカルプチャー「syn chron (シン・クロン)」を、ベルリン(ドイツ)、ベルン(スイス)に次いでアジア初公開。聴覚／視覚、サウンドアート／造形アート、建築環境空間／インスタレーション空間など、ミクロ／マクロなさまざまな領域を相互に漫透しつつ生み出されるニューモダニズムの予感。作品の内側も観客が鑑賞することができ、空間に佇みながら、白色レーザープロジェクションによる繊細極まる映像の粒子を堪能することができます。

PROFILE

カールス滕・ニコライ Carsten Nicolai

アーティスト／ミュージシャン。1965年カール・マルクス・シュタット(現ドイツのケムニッツ)生まれ。ベルリンおよびケムニッツ在住。ポストテクノ、音響の世界のみならず、現代美術やメディアアートといった多彩な領域を横断し、国際的に高い評価を得ている。レーベル「raster noton」の主催者であり、「taka noto, alva noto」としてサウンド制作を行う。05年秋は坂本龍一とのワールドツアーを開催。

関連イベント

SPECIAL LIVE

2005年12月18日(日) 19:00～22:00

会場:山口情報芸術センター スタジオB

[出演] alva noto aka carsten nicolai、KOSS ほか

[料金] 未定

MobLab(モブラボ): 日独メディア・キャンプ 2005

2005年11月5日(土)・6日(日)

入場無料

会場:山口情報芸術センター スタジオC、ホワイエほか

日本とドイツの若手アーティスト(MobNaut／モブノート)がバスで日本国内を移動、モバイル技術を駆使して展開されるモバイル・ラボラトリー(動く実験室)がいよいよ始動! 参加アーティストたちは3週間かけて開催地を巡回し、インターネットや各地の人々との交流を介して即興的に作品を制作、発信していきます。最終地の山口では、地元のアーティストと共に様々なイベントを同時多発的に行います。

【MobNaut】古館 健・石田大祐、エキソニモ【赤岩やえ、千房けん輔】、AGF(アンティ・グレイエ)、スヴェン・ガレイス、シュテファン・リーケルス

【YCAM展参加アーティスト】一楽儀光、一楽まどか、井上經康、柏 良治、Kenji Yamanaka、心とカケラ [Takuwan, Scimon, Ken]、堀家敬嗣、artonline.jp【宮川敬一、古郷卓司】ほか

イベントスケジュール

■バスペインティング

11月5日(土) 午後から 会場:駐車場側入口前

■インスタレーション展示

11月5日(土) 午後～22:00／6日(日) 12:00～20:00

会場:ホワイエ ほか

■MobLab大集合! ライヴ

11月5日(土) 16:00～20:30 ※先着100名

会場:BIT THINGS [カフェ]～中庭～スタジオC(予定)

■MobLab大集合! ディスカッション

11月6日(日) 17:00～19:00 会場:ホワイエ ※通訳あり

[出演] MobNautメンバー、四方幸子(ICC)、福田 幹(IAMAS)、清水建人(smt)、阿部一直(YCAM)、堀家敬嗣(山口大学)、古郷卓司(artonline.jp)



EVENT

向井山朋子ピアノ・コンサート sonic tapestry II

2005年12月24日(土)・25日(日) 各17:30開演
会場:山口情報芸術センター ホワイエ

ピアニスト向井山朋子とYCAMが 2005年の最後に贈るライブ・パフォーマンス

アムステルダムを拠点に世界で活躍するピアニスト向井山朋子が、山口情報芸術センターのホワイエ空間で繰り広げるピアノ演奏と映像によるクリスマス・ライブ・パフォーマンス。既存の作曲家によるクラシックやモダンの作品の断片と、ライブ・エレクトロニクスを使用した現代音楽の断片をリミックスした向井山朋子によるコラージュ作品です。散りばめられた音楽の断片が、向井山のインプ

ロヴィゼーションによりタペストリーのように一つに織り綴られ、彼女自身による映像作品「haar/haar」の上映と合わせ空間全体をインスタレーションとして創り上げます。

新年には、共同企画として秋吉台国際芸術村で、ピアニストがたったひとりの観客に向けて開催する15分間のコンサート「for you」も合わせて開催。演奏する曲もその時の観客に対して選ばれます。

PROFILE

向井山朋子 *Mukaiyama Tomoko*

オランダ・アムステルダム在住。武蔵野音楽大学院を修了後、アメリカのインディアナ大学で、その後アムステルダムのスエーリング音楽院で研鑽を積む。91年国際ガウデアムス演奏家コンクールで優勝。世界各国でコンサート活動を行う。ソロ活動のほかに、ロンドン・シンフォニエッタ、ロッテルダム・フィルハーモニー、東京シティ・フィルハーモニー、大阪シンフォニカ交響楽団などに招待され共演する。

[料金] オープンスペースのためフリー料全(要整理券)

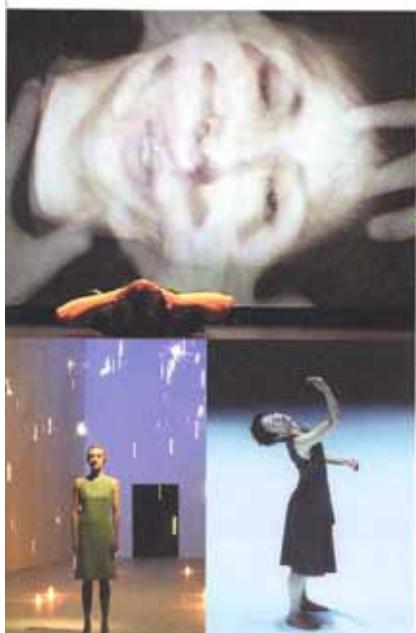
お預りにお気持ちをお入れください。

※整理券は11月24日から山口情報芸術センターチケットカウンターにて発付開始
[ピアノ演奏] 向井山朋子

Line up

YCAM 3月公演+ワークショップ

来年の3月、YCAMではダンス、ワークショップ、演劇とイベントが目白押し! 次号でも詳しい情報を掲載しますが、ここではいち早くラインナップをご紹介します。
みなさん、予定をあけておいてくださいね!



写真上:「TURNED」
写真左下:「E.I.F.E」「IN SIDE OUT」
写真右下:山田うん「チラゴマイ」
PHOTO 岩田洋一

クリスティアン・ツィーグラー ダンス公演+ワークショップ

[ダンス公演]「TURNED」 2006年3月10日(金)
[ワークショップ] 2006年3月11日(土)・12日(日)
会場:山口情報芸術センター スタジオB

ドイツが発信するダンス&インスタレーションの先鋭、クリスティアン・ツィーグラー。ウイリアム・フォーサイスの振り付けCD-ROMを制作したことでも有名な彼が、映像/音響メディアを使ったダンス公演とワークショップを行います。

山田うん ダンス公演+ワークショップ

[ダンス公演]「W.i.f.e」「IN SIDE OUT」
2006年3月21日(火・祝)
会場:山口情報芸術センター スタジオA

[ワークショップ] 2006年3月18日(土)・19日(日)
国内外で活躍する振付家&ダンサー、山田うん。“何気ない振る舞い”でながらユーモラスで機知に富んだダンス”と称され話題を呼ぶ彼女がダンス公演とワークショップを行います。

ドイツ座「エミーリア・ガロッティ」

2006年3月25日(土)
会場:山口情報芸術センター スタジオA
「東京国際芸術祭」で注目のステージ、ドイツ座「エミーリア・ガロッティ」が山口にやってきます。18世紀レッシングの古典を斬新でスタイリッシュな舞台へ昇華したドイツ演劇。

REPORT

YCAM'S EVENTS REPORT 2005

山口情報芸術センター(YCAM)では、世界でも類をみないラボをもつ文化施設として、独自のアイディアと最新鋭の機材を活用したオリジナル事業を数多く展開してきました。ここでは、今年行った事業のうち、特にオリジナル性の高い公演を2つご報告するとともに、現在進行中のプロジェクトを1つご紹介します。



内橋和久+UA 「path」インストレーション・コンサート

2005年7月2日(土)・3日(日)

[会場] 山口情報芸術センター スタジオA

[サウンドパフォーマンス] 内橋和久
[ヴァイスパフォーマンス] UA

[イメージデザイン] 古堅真彦／IAMAS
[インタラクションデザイン] 真鍋大度
[空間／照明デザイン] 藤本隆行／Dumb Type

〔企画制作〕YCAM InterLab

サウンドパフォーマンスに内橋和久、ヴァイスパフォーマンスにUAを迎え、音と視覚がリアルタイムで連動する新しい形式のコンサートを実現しました。上演空間の中央(上下)にインストレーションが設けられ、23本のスピーカーと80個以上のLED照明、天井に巨大なスクリーンを設置。独自に開発した視覚的インターフェイスパレットによって、インタラクティブにそれらのメディアを演奏

やヴァイスパフォーマンスに組み合わせ、連動させます。即興的に生み出される視覚表現と音の響宴は、空間全体が楽器で演奏されているかのように、アブストラクトな変容を生み出しました。YCAM InterLabは、システムやプログラム、インターフェイス開発だけでなく、コンセプトプランニングから制作全般にかかわり、招聘アーティストとともに制作コラボレーションを行いました。



ジャン=バティスト・アンドレ滞在制作ダンス公演 (HiDDEN FACES/FACES CACHÉS/隠された面) 東京公演

2005年10月8日(土)・9日(日)

[会場] 森下スタジオ(セゾン文化財团)

[コンセプト・ディレクション・振付・出演] ジャン=バティスト・アンドレ
[サウンド・音楽] 青木幸允 [映像] 松本典子
[企画制作] 山口情報芸術センター、ジャン=バティスト・アンドレ

約1ヶ月の滞在制作を経て、10月1、2日にYCAMで発表された作品がこの度、東京公演を行いました。会場は、浅草にほど近い下町の雰囲気溢れる街で、演劇やダンスなど幅広い舞台芸術を意欲的に発信している施設、森下スタジオ。チケットは両日とも前日に全席完売。ダンス、音楽、メディアアート、そしてテレビなど様々な業界の人々も多く来場し、いかにYCAMの活動が注目されているかを実感しました。山口で録音した音も一部

ミックスした青木幸允の音楽、山口の風景を取り入れた松本典子の映像、ジャン=バティストのしなやかで力強い動きが共鳴し、静謐な時間を創出。「ダンス・音・映像とすべての上質な要素がうまく溶け合う舞台だった」などの感想を頂き、公演は好評のうちに終了しました。今後も、山口だからできること、YCAMならではの独自性溢れた作品作りを続け、ここから広く発信をしていきたいと思います。



meets the artist 2005 フタポンコ

—— あなたの「おもいで」教えてください

〔活動期間〕 2005年9月～2006年3月

〔アーティストプロフィール〕

フタポンコ: 中木健司、木村健世、長谷川仁によるアートユニット。空間やインテリア、都市についての考察、創作を行う。これまでに「代官山インストレーション2001」、「越後妻有トリエンナーレ2003」などに参加。

9月から始まった、市民とアーティストが共に活動するプロジェクト「meets the artist 2005 フタポンコ」。現在30名のメンバーが集まり、来年3月までの約半年間をかけて、アーティスト、フタポンコと共に、山口市の人々の記憶やおもいでを通してまちを眺めるという活動を行っています。この活動では、記憶やおもいでを記念日として365日分を集め、それを日めくりカレンダーにする予定です。活動期間中、メンバーがまちなかやお宅を訪問し取材をさせていただく場合があります。日常の中の何気ない出来事から、忘れられない大切な物まで、あなたの「おもいで」を教えてください。

MUSIC PLAY



PICK
UP!

第18回山口市 おかあさんコーラス 演奏会

2005年12月17日(土) 14:00開演
会場:山口市民会館 大ホール

山口市内で活動する女性合唱団13団体が集まり、日頃の練習の成果を披露する毎年恒例の演奏会が今年も開かれます。今後は、20周年にむけて活動の幅を広げ、精力的な活動が期待されるおかあさんコーラスにぜひご注目ください。

[料金]無料

[問い合わせ]

山口市民文化の会(山口市民会館内)

TEL.083-923-1000

第4回山口県 ダンスサテライト講座 (第7回ダンス発表会)

2005年12月25日(日) 13:30開演
会場:秋吉台国際芸術村 ホール

山口大学を始めとする県内外学校団体の学生・生徒・児童等によるエネルギーあふれる発表を通して県内外の交流をはかるダンスサテライト。地域のダンス教育や保健体育の活性化を目的に開かれ、今年で4回目をむかえます。今回はゲストにインド舞踊家の柳田紀美子さんをお招きし、民族舞踊の鑑賞会も予定されています。

[料金]無料

[問い合わせ]

山口大学教育学部保健体育教室

TEL.083-933-5300

コンサート・ライブ

会場	月／日(曜日)	
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222	スタジオB	12／18(日)
	スタジオC その他	11／5(土)
	ホワイエ	12/24(土)・25(日)
クリエイティブ・スペース赤れんが 山口市中河原町5-12 ☎083-928-6666		11／2(水)
		11／18(金)
		11／23(水・祝)
山口市民会館 山口市中央2-5-1 ☎083-923-1000	大ホール	11／19(土)
		11／20(日)
		11／27(日)
		12／1(木)
		12／11(日)
		12／17(土)
		12／18(日)
		12/24(土)・25(日)
		12／26(月)
	小ホール	11／26(土)
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	多目的 シアター	11／13(日)
		11／26(土)
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766	ホール	11／13(日)
		11／27(日)
		12／3(土)
		12／10(土)

演劇・舞踊

会場	月／日(曜日)	
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222	スタジオA	12/2(金)・3(土)
山口市民会館 山口市中央2-5-1 ☎083-923-1000	大ホール	11／14(月)
		11／15(火)
		11／28(月)
		11／29(火)
	小ホール	12／4(日)
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	多目的 シアター	12／10(土)
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766	ホール	11／15(火)
		11／26(土)
山口大学大学会館ホール 山口市吉田1677-1	ホール	12/22(木)・23(金・祝)

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ
「シン・クロン」SPECIAL LIVE	19:00~22:00	未定	
MobLab大集合! ライヴ	16:00~20:30	無料(先着100名)	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
向井山朋子ピアノ・コンサート「sonic tapestry II」	17:30~(各日)	P8参照	
平野真敏 ヴィオラロマンスIV	19:00~20:45	一般 3500 学生 2000	オフィス花音(KANON) ☎0120-62-5433
山口短期大学音楽祭	18:30~20:00	200	山口短期大学学術研究所(金森) ☎0835-32-0138
幼児のための手づくりコンサート 11 「親子でうたって あそぼ」	13:30~15:00	無料	うたのサークル「かえるのおへそ」(兼森) ☎083-922-2038
山口大学管弦楽団第48回定期演奏会	13:30~15:30	一般 400 中学生以下 無料	山口大学管弦楽団(大瀬戸) ☎090-6842-1125
山口プラスソエティ第19回定期演奏会	14:00~16:00	無料	山口プラスソエティ(渡辺) ☎083-928-0600
第14回チャリティーコンサート	16:00~18:30	無料	山口県鴻城高等学校吹奏楽部(鶴田) ☎083-972-0241
石原詢子コンサート	18:30~20:30	5500	(財) 民主音楽協会(中村) ☎083-928-0732
第9回やまぐち県民文化祭 山口県交響楽団創設50周年記念演奏会	14:00~16:00	一般 1500 高校生以下 1000	山口県交響楽団(破村) ☎083-922-2815
第18回山口市おかあさんコーラス演奏会	14:00~16:00	無料	山口市民文化の会 ☎083-923-1000
第10回赤い羽根共同募金歌の祭典	11:00~16:00	1000	社会福祉法人山口県共同募金会山口支会(田中) ☎083-928-3068
第29回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会	9:30~18:00	無料	山口県吹奏楽連盟山口支部(前原) ☎083-924-7700
山口大学マンドリンクラブ第46回定期演奏会	18:00~20:00	350	山口大学マンドリンクラブ(白石) ☎080-3054-8822
定期演奏会	13:30~21:00	無料	音楽同好会やまたのおろち(菊川) ☎090-5290-7976
第5回ギター・アンサンブル・ラルゴ 演奏会	14:00~	無料	ギター・アンサンブル・ラルゴ(真木) ☎083-972-9056
チルコーコーチャリティーコンサート	18:30~20:30	無料	チルコーコー事務局(高田) ☎083-923-7570
にんげんしゅうだん音夢 メモリアルコンサート ~原田稔生先生を偲んで~	14:00~16:00	500	にんげんしゅうだん音夢(山根) ☎083-927-1326
千鳥会邦楽演奏会	13:00~17:00	無料	千鳥会(渡辺) ☎083-921-1835
山口大学文化会邦楽部演奏会	14:00~16:00	300	山口大学文化会邦楽部(福田) ☎090-7503-8552
山口大学混声合唱団第33回定期演奏会	18:00~20:00	350	山口大学混声合唱団(福田) ☎090-2094-4265

掲載内容は10月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格(税込)です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ
Pappa TARAHUMARA滞在制作公演 「HEART of GOLD—百年の孤独」	19:00~(2日) 14:00~(3日)	一般 3000 学生 2000	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
大连京劇団	18:30~20:30	一般 3000 小・中学生 1000	ラグタイム ☎083-925-6843
松竹大歌舞伎	①13:00~16:30 ②17:30~21:00	S 5000 A 4000 B 3000	やまぐち市民文化の会 ☎083-923-1000
ウエストサイド・ワルツ	19:00~	S 6000 A 4000	(財) 山口市文化振興財団 ☎083-920-6111
角笛シルエット劇場	13:00~14:40	800	山口市幼児教育研究会 ☎083-928-0105
プレ国民文化祭・県民文化祭 第5回山口県日本舞踊祭	10:00~16:30	2000	(社) 日本舞踊協会山口県支部(こいね会) ☎083-922-3356
楽劇団いちょう座「リーダース・シアター “お話をいっぱい”」	①15:00~16:00 ②19:00~20:00	3000	NPO法人こどもステーション山口 ☎083-925-1486
第33回 山口大学E.S.S.英語劇公演 「MY COUSIN VINNY」	14:30~16:30	無料	山口大学E.S.S.(平岡) ☎090-7992-2634
落語協会 柳家さん喬・林家正楽ほか「子ども寄席」	19:00~20:45	3000	NPO法人こどもステーション山口 ☎083-925-1486
山口鷦鷯狂言定期公演	14:00~16:00	無料	山口市教育委員会文化財保護課 ☎083-920-4111
山口大学文化会演劇部冬公演「poison for lovers」	18:30~(22日) ①13:30~(23日) ②18:00~(23日)	500	山口大学文化会演劇部(渡辺) ☎090-8628-3892

掲載内容は10月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格(税込)です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

ART



山口県出身の絵本作家

開催中～11月29日(火) 休館日は月曜・祝日

9:00～17:00 入場無料

会場：山口県立山口図書館子ども資料室

山口県出身の絵本作家を紹介する今回の展示では、長門市在住の尾崎真吾さんをはじめ、防府市出身のふりやかよこさん、田頭よしたかさんなど絵本作家やイラストレーター8人の著作約75点を紹介しています。展示資料の貸出もしていますので、この機会に、ぜひ山口出身の絵本作家の作品にふれてみてください。

[問い合わせ] 山口県立山口図書館

TEL.083-924-2111



（写真提供：山口新聞）

おもちゃと絵本展

2005年12月3日(土) 11:00～18:00

4日(日) 10:00～16:00

会場：クリエイティブ・スペース赤れんが

ヨーロッパの木のおもちゃを中心にして、愛着のわくおもちゃ、赤ちゃんからジュニア向けまで児童書専門店おすすめのすてきな絵本、それぞれ約1000点を展示即売しています。会場にはクリスマスソングと絵本を「よみきかせ」る声がやさしく流れています。ゆっくり見てふれてお楽しみください。

[料金] 無料

[問い合わせ]

NPO法人こどもステーション山口

TEL.083-925-1486

展示・展覧会

会場

山口情報芸術センター

山口市中園町7-7 ☎083-901-2222
<http://www.ycam.jp/>

時 10:00～20:00
休 火曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12/27～1/3)
料 無料

クリエイティブ・スペース赤れんが

山口市中河原町5-12
☎083-928-6666

時 9:00～22:00
(値しにより異なります。
詳細はお問い合わせください。)
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12/29～1/5)

山口市民会館

山口市中央2-5-1
☎083-923-1000

時 9:00～22:00
(値しにより異なります。
詳細はお問い合わせください。)
休 年末年始(12/29～1/3)

中原中也記念館

山口市湯田温泉1-11-21
☎083-932-6430

時 9:00～17:00(入館16:30まで)
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)
毎月最終火曜日・年末年始(12/29～1/3)
料 大人310・大学生210
小中高生150(税込)・団体割引有

山口県立山口図書館

山口市後河原150-1
☎083-924-2111
<http://www.library.pref.yamaguchi.lg.jp/>

時 9:00～19:00
(子ども資料室・
音楽資料室は17:00まで)
土・日 9:00～17:00
休 月曜日・祝日・月末整理日・
年末年始(12/28～1/4)・
春・秋資料点検期間

山口県立山口博物館

山口市春日町8-2
☎083-922-0294
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>

時 9:00～16:30(入館16:00まで)
休 月曜日(この期間の祝日はすべて開館)
年末年始(12/28～1/4)
料 ○常設展示大人130・学生80・③
(教室・講座等については、
直接お問い合わせください。)

山口市歴史民俗資料館

山口市春日町5-1
☎083-924-7001

時 9:00～17:00(入館16:30まで)
休 月曜日・祝日の翌日(但し祝日の場合は開館)
年末年始(12/26～1/5)
料 大人100・小中学生50

山口市小郡文化資料館

山口市小郡下郷609-3
☎083-973-7071

時 9:00～16:30
(値しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
休 月曜日・祝日・年末年始(12/28～1/4)

電遊館～エネルギー～

山口市中央2-3-1
☎083-925-5799
<http://www.energia.co.jp/>

時 9:00～17:00
(値しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
休 月曜日・年末年始(12/29～1/3)

山口中央郵便局

山口市中央1-1-1
☎083-922-0150

時 9:00～19:00(平日)、9:00～17:00(土)、
9:00～12:30(日)
(値しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
休 年末年始(12/31～1/3)

中市コミュニティホールNac

山口市中市町3-13
☎083-925-1617

時 10:00～18:00
(値しにより異なります。詳細はお問い合わせください。)
休 水曜日・年末年始

11月		12月	
開催中	27	17	~2006/2/19
ニナ・フィッシャー＆マロアンエルサニ／新作展 「Radio Solaris/-273,15°C=0 Kelvin」		カールステン・ニコライ 新作サウンドインスタレーション 「シン・クロノ」	
5 6 MobLab:日独メディア・キャンプ2005 インсталляшн展示		3 4 おもちゃと絵本展	
2 6 10 13 中央美術協会 緑の会 染色OB会 合同制作展 山口県支部小品展 [問]中央美術協会山口県支部 藤木/083-923-7444 兼重/083-923-3826	25 27 緑の会 染色OB会 [問]緑の会 染色OB会 [問]輝彩会 藤木/083-923-7444 間谷/083-922-3724	7 11 山口版画30周年記念展 [問]山口版画の会(片岡)/083-925-0893	
9 13 16 20 渡邊隆男展 「色彩」展 [問]渡邊/083-923-0569	14 15 山口和紙ちぎり絵サークル展 [問]山口和紙ちぎり絵サークル 高橋/083-923-2210	26 28 鏡と窓展 [問]山口大学文化会写真部 渡答/090-3639-7532	1 2 そめ花と手づくり展 [問]メトロ文化服装専門学校(進藤)/083-922-6841
手づくりあらかると [問]手づくりあらかると(小川)/090-8607-1314	29		
開催中 企画展「中也と流行歌」			~2006/1/29
開催中 ふるさとの文学者13人—種田山頭火—	29	1 ふるさとの文学者13人—喜村瑞多一	~2006/1/29
1 物理学の世界—世界物理年に因んで	29	1 干支「戌」	27
開催中 山口県出身の絵本作家	29	1 クリスマスの物語(低学年向き)	27
開催中 サイエンスやまぐち2005「山口県科学作品展」	23		
6 歴史教室「山口県の航空史あれこれ」			
1 山口・昭和のあゆみ展			~2006/1/15
9 13 山口県創作版画会 第11回版画展 [問]高木/0837-72-2911	18 20 彩炎陶房M 陶芸教室 生徒作品展 [問]中村/0837-62-1070	24 27 フォトグラフ稚氣の会作品展 [問]本/090-3747-0614	2 4 雛草いけ花展 [問]刈田/083-972-3628
開催中 3 第15回 山口県労働者文化展 [問]（社）山口県労働者福祉協議会 加藤/083-925-7332	15 18 紀宮さまご結婚記念 皇室関係号外展 [問]浦田/083-928-1411	29 1 ちょっと素敵な 手作り展 in 山口 [問]くらと12 中尾/090-8608-3765	6 10 ブリザードフラワー作品展 [問]ラ・ブーケティエール 松田/083-920-6072 川根/083-922-6389
5 10 日芸のお人形作品展 [問]日本芸術人形協会 塩見幸恵支部 塩見/083-924-7124	22 24 日本画作品展 [問]五輪会 三井/083-923-2030	29 1 1日体験講座 ドール・ろうの花・ちりめん手芸 [問]よみうりKRY文化センター山口/083-923-5566	17 慈善茶会 [問]表千家同門会山口地区教授者会 川根/083-922-6389
開催中 4 和紙ちぎり絵 作品展	7 孔版手づくりカレンダーと年賀状展	21 美しいトールペインティング	9
4 6 いけばな展 [問]池坊山口西京支部/ 083-927-0108	13 山口大学漫画同好会秋季イラスト展 [問]山口大学漫画同好会 佐貫/083-933-5000	26 28 山口市学校美術展覧会 [問]白石小学校 吉本/083-922-0063	10 11 山口市高校生の写真&作品展 [問]山口HSS俱楽部 池田/083-922-4954

[略号一覧] [問]:開館時間、[休]:休館日、[料]:入館料、[問]:問い合わせ先、[②]:18歳以下、70歳以上の方および高等学校・盲・聾・養護学校に在学する方は無料。

MOVIE OTHER

PICK
UP!



山口県立美術館 雪舟500年忌イベント アーリア・アレナス ワークショップ

2005年11月3日(木・祝)
[一般コース] 10:30~12:30
[指導コース] 10:30~18:00
 申込受付は一般コースのみです。
 会場: 山口情報芸術センター スタジオA

「アートって何だろう?」この一言をタイトルにしたベストセラー「なぜこれがアートなの?」(福のり子訳、淡交社、1998)の著者、アーリア・アレナス氏が山口へ初めて訪れます。アーリア氏はニューヨーク近代美術館(MoMA)勤務時代に「視覚を用いて考えるカリキュラム」の開発に携わりました。これは「作品を見て、目に見えるものを言葉にすること」から始まり、学芸員や他の鑑賞者と対話を重ねながら鑑賞する、という手法です。それまで「難しい」「予備知識が必要」と思っていたアートの鑑賞教育やギャラリートークに革命をもたらしました。今回、このカリキュラムを用いたワークショップを開催します。来秋開催予定の山口県立美術館「雪舟への旅」展プレイベントとして行われるため、雪舟の作品を取り上げる予定です。

[参加費] 無料

[申し込み方法] 1氏名 2職業 3住所 4電話番号を明記の上、往復はがき・FAX・メールのいずれかで下記までお知らせください。申し込みは先着順とし、参加者には詳細を通知します。(一般コースのみ受付)

[問い合わせ・申し込み]

山口県立美術館普及課

〒753-0089 山口市龜山町3-1

TEL: 083-925-7788 (FAX: 7784)

e-mail: a50702@pref.yamaguchi.lg.jp

映画

会場	席数・他	
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222	スタジオC	コミュニティシネマ山口 シリーズ映画史を読み解く#4
山口市立中央図書館 山口市中園町7-7 ☎083-901-1040	スタジオC	図書館ビデオ上映会 こども映画会
山口スカラ座 山口市泉都町1154 ☎083-922-2113 http://www.ishop.ne.jp/scala/ 年中無休	スクリーン1(205席) スクリーン2(130席) スクリーン3(130席) スクリーン4(130席)	
		■上映予定は予告なく変更になる場合があります。 詳細は直接お問い合わせください。
ばるるプラザ山口 山口市惣太夫町1-15 ☎083-934-3333	シネマシアター 多目的ホール	
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766		
講演・その他		
会場	月/日(曜日)	
山口情報芸術センター 山口市中園町7-7 ☎083-901-2222 http://www.ycam.jp/	スタジオA	11/ 3(木・祝)
	ホワイエ その他	11/ 6(日)
山口市民会館 山口市中央2-5-1 ☎083-923-1000	小ホール	11/ 19(土)
ニューメディアプラザ山口 山口市熊野町1-10 ☎083-921-1125	多目的 シアター	11/ 5(土)
		11/ 19(土)
		11/ 23(水・祝)
山口県教育会館 山口市大手町2-18 ☎083-922-5766		11/ 15(火)
ばるるプラザ山口 山口市惣太夫町1-15 ☎083-934-3333		12/ 4(日)

11月				12月			
				2 4	16 18		23 25
12 13		26 27		「さらば箱舟一百年の孤独」	「勝手にしやがれ」	「ベルリン・フィルと子どもたち」	
「動くな、死ね、甦れ!」「一年の九日」「日闇はしづかに発酵し…」「DEMONLOVER」 「殺し屋」「惑星ソラリス」「僕の村は戦場だった」		「ノスタルジア」「サクリファイス」		レクチャー 「タルコフスキー以前・以後」 11月27日(日) 18:10~			
19 20		「鏡」「ゴダールの新ドイツ雰年」「ストーカー」					
7 「魔の山」		21 「四大文明／インダス」	28 「汚れなき悪戯」	5 「冬の猿」	12 「静かなる対決」	19 「四大文明／中国」	26 「カラー・オブ・ハート」
5 6	12 13	20	26 27	4	11	17 18	24 25
上映中 2 「恋する神父」「ステルス」		19 「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」					～1月下旬
上映中 11月上旬 「私の頭の中の消しゴム」				3 「Mr.&Mrs Smith」			～1月下旬
上映中 「頭文字D」		11月下旬			10 ～未定 「SAYURI」「チキン・リトル」		
3 「マルチュク青春通り」「メゾン・ド・ヒミコ」		25			14 ～未定 「キング・コング」		
5 ～未定 「プラザーリム」		12 「エリザベスタウン」「マザー・テレサ」「シン・シティ」	12月上旬		17 ～未定 「男たちの大和」		
上映中 4 5 「蝶しぐれ」「ALWAYS 三丁目の夕日」				9 10 ～未定 「あらしのよるに」			
5 毎日新聞山口市局落成記念'05年映画鑑賞会 「銀座の恋の物語」	山口サービス/083-974-3710						
11 12 西京シネクラブ11月例会「やさしくキスをして」 西京シネクラブ/083-928-2688	19 山口県共同募金会チャリティー映画会 山口県共同募金会/083-922-2803			16 17 西京シネクラブ12月例会「未定」 西京シネクラブ/083-928-2688			

掲載内容は10月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。
【略号一覧】 [■]:問い合わせ先 料金につきましては、各連絡先へお問い合わせください。

催物名	時間	入場料(円)	問い合わせ
雪舟500年忌ブレイベント アメリカ・アレナスワークショップ	PICK UP!参照	無料(要申込)	山口県立美術館普及課 ☎083-925-7788
MobLab大集合! ディスカッション	17:00～19:00	無料	山口情報芸術センター ☎083-901-2222
第44回山口大学吟詠部吟詠発表大会	13:30～16:00	無料	山口大学吟詠部(西口) ☎090-6404-5829
山口県高等学校総合文化祭 第12回放送部大会	9:30～15:00	無料	山口高校(吉川) ☎083-922-8512
第16回外国人による日本語スピーチコンテスト	13:00～15:40	無料	日本国連協会山口県本部(山口県国際課) ☎083-933-2340
プレ国民文化祭・県民文化祭 '05やまぐち県詩祭	12:30～17:00	無料	国民文化祭推進室 ☎083-934-2892
サイエンスやまぐち2005「山口県科学研究発表会」	9:00～16:00	無料	山口県立山口博物館 ☎083-922-0294
平成17年度チャリティーマジックショー	13:30～15:30	無料	山口マジシャンズクラブ ☎083-924-5261

掲載内容は10月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売り価格(税込)です。当日は料金が異なる場合がありますので、ご確認ください。

INFORMATION

山口情報芸術センター

コミュニティシネマ山口

会場:山口情報芸術センター スタジオC

[料金]一般 ¥1,000 エニー会員(本人のみ)／学生 ¥800
エニー学生／ジュニア(18歳未満)／シニア(65歳以上)／
障害者と介護の同行者1名 ¥500 各券とも当日窓口にて販売



©有田泰西



「さらば箱舟－百年の孤独－」

2005年12月2日(金)・4日(日) ①13:00～ ②16:00～
3日(土) ①11:00～ ②17:30～

演出家、劇作家、小説家、詩人、歌人、競馬評論家など幅広い表現分野で活躍した寺山修司は、映画作家としても数多くの脚本と短編、そして5作の長編映画を残しています。代表作であり遺作となる本作は、ガルシア・マルケスの「百年の孤独」をテキストに、架空の村を舞台に1世紀に渡る一家の興亡を描いた一大叙事詩です。パパ・タラスマラ公演「HEART of GOLD－百年の孤独－」と合わせてご鑑賞ください。

[監督]寺山修司

[出演]山崎努、小川真由美、原田芳雄、高橋洋子
(1984年／カラー／127分／日本)



「勝手にしやがれ」

2005年12月16日(金) ①13:00～ ②19:00～
17日(土)・18日(日) ①13:00～ ②16:00～

それまでの映画史を塗り替えた、フランス・ヌーヴェル・ヴァーグの革新的代表作。批評家出身の新人監督ゴダール、新人俳優ベルmondによるこの作品は、サルトルやコクターの賛辞を浴び、たちまち世界の若者を虜にして、アメリカン・ニュー・シネマはもとより、文学、ファッションまで多大な影響を与えました。今回、配給権切れのため日本最終上映となります。この機会に傑作をスクリーンでご堪能ください。

[監督]ジャン=リュック・ゴダール

[脚本]フランソワ・トリュフォー

[出演]ジャン=ポール・ベルモンド、ジーン・セバグ
(1959年／モノクロ／95分／フランス)

クリスマス・
チャリティー上映

「ベルリン・フィルと子どもたち」

2005年12月23日(金・祝)～25日(日)

各日とも ①13:00～ ②16:00～

03年真冬のベルリンにひと晩限りの「春」が訪れた。出身国や文化の異なる250名の子供たちが6週間に及ぶ猛練習を経て、サイモン・ラトル指揮のベルリン・フィル・ハーモニー管弦楽団が演奏するバレエ「春の祭典」に、ベルリン・アリーナの大舞台で挑んだ。すべてのひとの胸を熱くする歓喜のドキュメンタリー。コミュニティシネマ初のチャリティー上映です。当日、お気持ちの額を募金箱にご寄付ください。
(2004年／カラー／105分／ドイツ)

「コミュニティシネマ山口」次回予告

1月 山口未公開日本映画特集

2月 フランス映画祭「太陽がいっぱい」等

情報を募集しています

情報誌「any」では山口市内で行われる展覧会、公演等様々なジャンルの情報を募集しています。

[送付先] (財)山口市文化振興財団 any information 係

TEL、FAX、またはe-mail (anyinfo@yclcp.or.jp) でお申し込みください。(締切は奇数月の25日まで)

[問い合わせ]
山口情報芸術センター
TEL 083-901-2222

財団主催・共催公演チケットのお求めについて

山口市文化振興財団 チケットインフォメーション
TEL.083-920-6111
(受付時間 10:00~19:00) ※火曜休館(祝日の場合は翌日)

■友の会「any」(エニー)会員の方

会員先行予約日から上記チケットインフォメーションにて、先行予約ができます。
先行予約開始日の翌日から山口情報芸術センター、山口市民会館、山口南総合センターの各チケットカウンターにてお受け取りが可能です。

■一般のお客様

プレイガイド発売日から上記チケットインフォメーション、山口情報芸術センター、山口市民会館、山口南総合センターの各チケットカウンターにて購入できます。
また、ローソンチケットでも販売しています。(ローソンチケット TEL. 0570-063-006)

■特別割引について(対象は山口情報芸術センター公演のみ)

青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障害者及び同行の介護者1名が対象。
山口情報芸術センター、山口市民会館、山口南総合センターのみの販売となります。
年齢の分かるもの、障害者手帳等をご提示ください。

託児サービスのご案内

山口市文化振興財団では、託児サービスを行っております。

※おもちゃ、おむつ、着替え等必要なものはご持参ください。お子様の食事は事前に済ませておいてください。

■公演開催時

※公演によっては行わない場合もございます。事前にお問い合わせください。

[対象] 0才(6ヶ月)以上

[料金] お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

[託児時間] 開演の30分前から終演後30分まで

[申込方法] 開催1週間前までに上記チケットインフォメーションへお電話でお申し込みください。

■山口情報芸術センター キッズスペース

[対象] 1才以上

[料金] 1人につき30分150円

[託児時間] 13:00~17:00(山口市立図書館休館日を除く) 1回2時間まで

[申込方法] 当日山口情報芸術センター1Fチケットカウンターにお申し込みください。

満員の際は順番制となります。

any(エニー)会員募集

当財団友の会「any」では会員を募集しています。山口市民会館や山口情報芸術センターなどで行う公演の優先予約や割引など、いろいろなサービスが受けられます。ぜひ、ご入会ください。

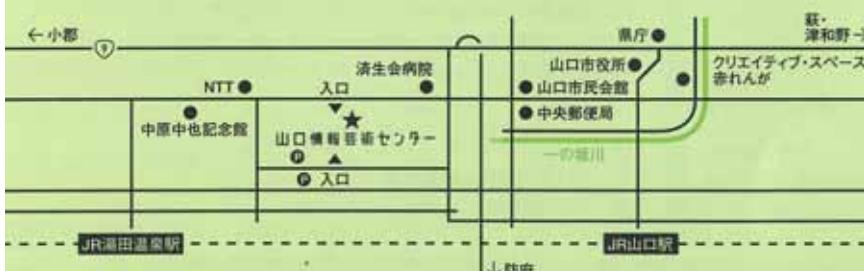
[年会費] 学生会員1,000円、個人会員3,000円、家族会員5,000円、団体会員20,000円

[会員期間] 入会月より1年間

[会員特典] チケットの先行予約、チケットの割引、情報誌の無料定期購読、
公演・上映会等無料招待、山口情報芸術センター内レストランでのご優待、
「コミュニティシネマ山口」チケットプレゼント、提携店での割引など

[お申し込み] 詳しい案内を送付いたします。チケット予約・購入時の同時入会も可能です。

TEL・FAX・e-mail (any@ycfc.or.jp) でお問い合わせください。



【お問い合わせ】

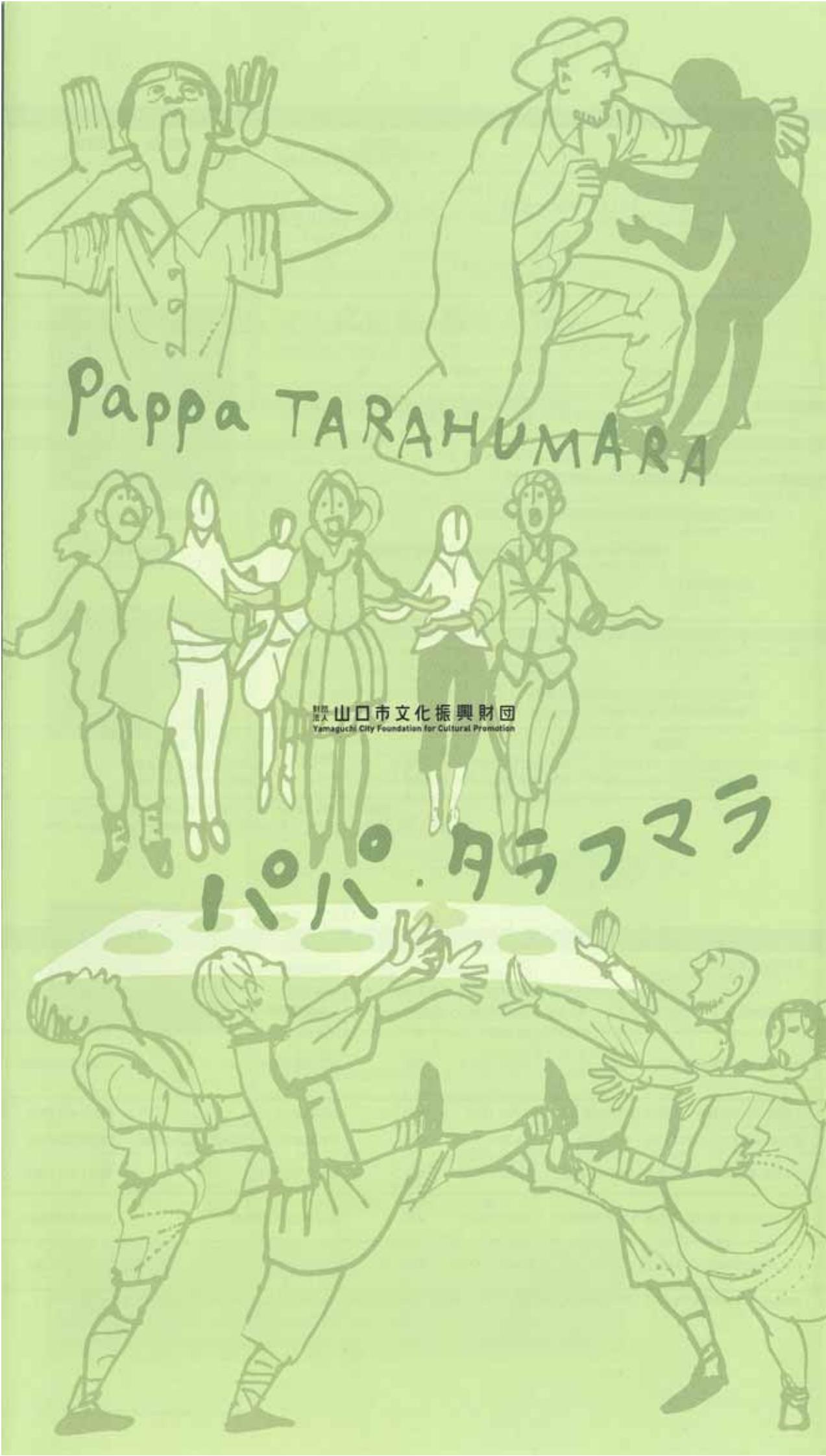
財団
法人 山口市文化振興財団

Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

〒753-0075 山口市中園町7-7(山口情報芸術センター内)

TEL. 083-901-2222 FAX. 083-901-2216

zaidan-info@ycfc.or.jp http://www.ycfc.or.jp/



山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion